

# 第3回

# I LOVE 遠賀川流域リーダーサミット

## 遠賀川の自然再生への道・・・流域住民の共有財産の認識を求めて

「I LOVE 遠賀川流域リーダーサミット(以下、「流域リーダーサミット」と略す。)」は、生命の川である遠賀川の水環境(水質・ゴミ問題)の改善をめざして開催するものです。

遠賀川流域では、遠賀川の自然を守る約80の住民団体が活動されていますが、遠賀川の水環境問題の解決には、流域自治体が連携して取り組まないと解決しないと考え、流域のリーダー達によるパネルディスカッションを主とする流域リーダーサミットを平成19年度よりNPO法人遠賀川流域住民の会、国土交通省遠賀川河川事務所が共同開催しています。

第3回となる今回の流域リーダーサミットでは、前回の流域リーダーサミットでの”遠賀川の水環境改善には、流域自治体連携強化のための共通の取り決めが必要である”という提言を踏まえて、福岡県知事を迎えて、22市町村長(予定)による「遠賀川流域宣言」を行います。

『第1部 流域住民団体の活動発表』の内容は、下記詳細をご覧ください。

※この内容は、会場大型スクリーンに映写します。

当日、資料配布は行いませんので、資料が必要な方は下記リンクから資料をダウンロード、印刷してご来場下さい。

## 第1部 流域住民団体の活動発表

- ◎「河川敷の葦を刈り堆肥にして米や野菜作りに活用する取り組み」  
嘉穂水辺の楽校周辺の環境を守る会 事務局長 安部 和義
- ◎「源流の竹林を整備し竹炭を作り河川浄化に活用する取り組み」  
福岡県立嘉穂総合高校大隈城山校 生徒代表
- ◎「堀川に五平太舟を浮かべ堀川の再生に取り組む活動」  
堀川再生の会・五平太 会長 中村 恭子
- ◎「アカウミガメの保存活動の取り組み」  
岡垣ウミガメ倶楽部 会長 濱田 孝